

【ロシア語】

辞書案内

「外国語を勉強するとき単語がなかなか覚えられないが、どうしたら良いのか」と、よく皆さんからきかれます。とくにロシア語は普段の生活で耳にする機会も少なく、なじみも薄いので、いちいち覚える負担感は小さくないでしょう。単語を覚えるための一番の近道は、やはり地道な努力の積み重ね、試験前に一夜漬けで覚えた単語は、すぐに忘れてしまいます。漢字をどうやって覚えたか思い出しましょう。でも、そうした労力も集中力や工夫で楽しくなりますし、わかりやすい辞書があればとても楽になるものです。残念ながらロシア語は、辞書をちゃんとひけるようになるまでに少し時間がかかります。そこで早くから文字の配列に慣れ、辞書と付き合う楽しさを味わってもらうために、教室でも一緒に辞書を活用しています。

新入生の皆さんは次の辞書を必ず購入して下さい。

1. 【必須】 パスポート初級露和辞典（米重文樹編、白水社、2,900 円）（税抜き）：初学者のために編集されたもので、発音表示も分かりやすく、巻末には簡単な逆引きもついています。初級文法のポイントに配慮して編纂されていますので、参考書として利用できます。教科書と併せて早いうちに購入して下さい。基礎文法をマスターする段階ではこれ一冊で充分ですが、読み物を読んだり、いろいろな表現を学習するためには、もっと上級の辞書が必要になります。一年生のうちにそうした辞書に慣れておく方が良いことは言うまでもありません。

次のものは少々値段が高めですが、これさえあれば新聞・雑誌も読みこなせます。

- 2. 研究社・露和辞典**（東郷正延ほか編、研究社、7,800 円）（税抜き）
- 3. 岩波・ロシア語辞典**（和久利誓一ほか編、岩波書店、8,400 円）（税抜き）
- 4. コンサイス露和辞典**（井桁貞義編、三省堂、4,000 円）（税抜き）

作文練習をするようになると、どうしても日本語・ロシア語辞典が欲しくなります。次のものは例文も多く、学習者に親切に編集されています。

- 5. 研究社・和露辞典**（藤沼貴編、研究社、8,000 円）（税抜き）

ロシア語搭載の電子辞書もあります。ロシア語だけのために買うとなると、ちょっと高価ですが、電子辞書の買い換え等の予定があったら検討してみてください。

- 6. CASIO・エクスワード (XD-U7700)**

搭載されているのは「コンサイス露和辞典」「同和露辞典」（いずれも三省堂）のデータで、

基礎語彙については音声も聴くことができます。市販のものよりお得な生協モデルがありますので、直接問い合わせてください。

7. セイコー・外国語カード (DC-CO 9RU)

セイコーの電子辞書では、コンテンツカードを購入する形になっています。「ロシア語ミニ辞典 露和・和露」と、「ことたびロシア語」(いずれも白水社)のデータが収録されており、一部音声も聴けます。使用できる機種、価格などについては生協に問い合わせてください。

ロシアでも IT 技術の普及などによって、新しい語彙が毎日のように出現しているようです。学習が進むと、興味や専門に応じて必要な辞書も違ってきます。インターネット上で公開されている辞書にも使いやすいものがあります。そうしたものについては CALL 教室で行うクラス授業で随時紹介していきます。